

送信元：WUSV－本部事務局

送信日：金曜日、2013年9月20日、午後7:37

宛先：info@jsv.ne.jp

同時送信：WUSV 日本支部、ヴォルフガング ヘンケ、以下、WUSV 理事及び中央委員

主題：WUSV Japan (JSV)

関係者各位

WUSV 理事会ならびに中央委員会は、後記のドイツシェパード犬のスタンダード遵守違反、および WUSV 規律と規定の違反により、WUSV 会員である JSV に対して WUSV の決定事項を通達する。

1. JSV は SV が実施した種犬認定を認めない。
 2. JSV は SV の血統書を JSV の血統書に書き換えなければ、訓練競技会や展覧会に出陳できないとしている。
 3. JSV は訓練競技会、展覧会を SV 基準に従って開催していない。
 4. JSV は片鞞丸や歯欠陥の犬の繁殖を認めている。
 5. JSV は ED または HD 検査無しでの繁殖を認めている。
 6. JSV 繁殖審査員は犬種スタンダードに準拠していない犬に”V”評価を与えている。
 7. JSV は BH 試験も IPO 試験も実行していない。
 8. JSV が実施する試験と種犬認定試験は非公開で行なわれ、合格率は 100%である。
 9. JSV は日本の二番目の WUSV 会員協会の血統書、種犬認定、訓練資格を認めない。
 10. JSV は原産国の犬種スタンダードを考慮せずに日本シェパードを作出するつもりなのか？
- 我々は皆様に、この問題に対する対応をお願いする。

事態の緊急性を考慮し、そして WUSV 活動の枠内に居られる、日本のドイツシェパード犬飼育者の有益確保のため、二つの処置が事前決定された：

1. JSV の WUSV 会員権は手続きが終結するまで停止される。
2. 多数のドイツシェパード犬飼育者が原産国と連絡を取りつつ、原産国の規範に基いた WUSV 運営による、繁殖や訓練教育が行なわれることを可能とするために、ドイツシェパード犬協会ジャパン (SVJ) がその権利を行使する。

敬具

クレメンス ルックス

WUSV－事務局長

世界ドイツ・シェパード犬連盟 (WUSV)

－本部事務局－